

## 新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	新造語を呈した視床出血の臨床・画像所見に関する後方視的研究
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	対象は 2020 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日に新潟大学医歯学総合病院脳神経内科に入院した左視床出血の患者さんです。
③ 概要	左視床出血の患者さんのうち、新造語（実在しない語を発してしまう）を呈する患者さんがどのくらいの割合いるかを調べます。また新造語を呈する左視床出血症例の、臨床的特徴・責任病巣を検討します。
④ 申請番号	2025-0246
⑤ 研究の目的・意義	左視床出血による新造語の発現機序はこれまでに明らかになっていません。左視床出血による新造語の責任病変が明らかになれば、その病態解明に繋がり、ひいては病態に合わせた適切なリハビリテーションの開発につながる可能性があると考えます。
⑥ 研究期間	倫理委員会承認後～令和 9 年 3 月 31 日までの約 2 年間
⑦ 情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテに保存されている病歴、症状、CT 画像を利用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧ 利用または提供する情報の項目	性別、来院時の年齢、利き手、病歴、来院時の神経症状（麻痺、感覺障害、失語症状の有無とその特徴）、臨床経過、CT 画像データ。
⑨ 利用の範囲	新潟大学 脳神経内科
⑩ 試料・情報の管理について 責任を有する者	研究責任者 脳研究所 助教 畠山公大
⑪ お問い合わせ先	住所 新潟市中央区旭町通 1-757 新潟大学脳研究所 脳神経内科 電話番号 025-227-0666